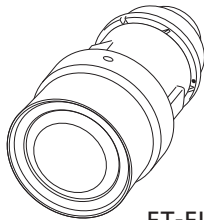


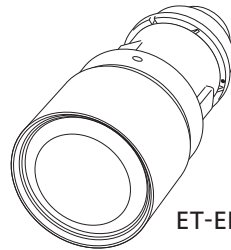
施工説明書

投写レンズ 業務用

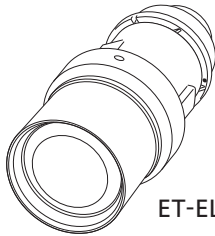
品番 ET-ELW21
ET-ELW20
ET-ELT20
ET-ELT21



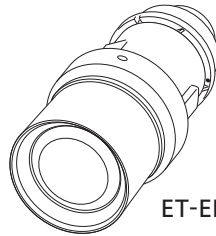
ET-ELW21



ET-ELW20



ET-ELT20




ET-ELT21

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■お客様へ

この施工説明書は工事業者様用です。取り付け工事は、必ず工事専門業者様にご依頼ください。
また、施工後は、この施工説明書を業者様よりお受け取りのうえ、大切に保管してください。
移設、撤去の際には、業者様にご依頼のうえ、この施工説明書をお渡しく下さい。

■施工業者様へ



- この施工説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に施工してください。特に“安全上のご注意”（ 2 ページ）は、施工前に必ずお読みください。
- 施工後は、この施工説明書をお客様にお渡しく下さい。

安全上のご注意



必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。


■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。




■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

警告

	■ 付属のスピーサーは乳幼児の手の届く所に置かない (誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。) ⇒ 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。
--	--

注意

	■ 当社で指定した投写レンズを使用する (投写レンズの不備により、故障の原因となります。)
	■ プロジェクターを持ち上げたり、運んだりする場合、投写レンズ周辺の開口部および投写レンズは絶対に持たない (プロジェクターが破損する原因となります。)
	■ 指定以外の部分に触ったり、また部品を外したりしない (性能や安全が損なわれる原因となります。)

投写レンズの取り付け

付属部品の確認

はじめに、本製品に付属されている投写レンズ取り付け用部品をご確認ください。

スペーサー (3種類、各4枚)
(T0SAS0001--)



お知らせ

- 説明文中のプロジェクターなどのイラストは、実際のものと異なる場合があります。

投写レンズの取り付けかた

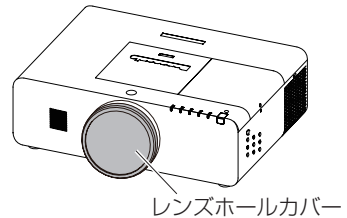
お願い

- 投写レンズの交換はプロジェクター本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。

■ レンズホールカバーを外す

お願い

- レンズホールカバーは大切に保管してください。プロジェクターを輸送するなどの目的で投写レンズを取り外した際には、レンズホールカバーをプロジェクターに取り付けてください。



■ 投写レンズを取り付ける

- 1) 投写レンズに付いているレンズ保護キャップ (前後2か所) を外す
- 2) 投写レンズの目印 (赤色) を本体の目印 (赤色) に合わせて奥まで差し込む
- 3) 時計方向にゆっくり回しきる

動作確認：

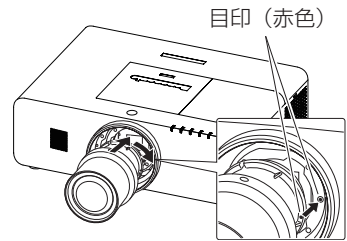
プロジェクターの電源を入れ、レンズシフトが上下左右へ、またズーム及びフォーカスが正しく動くか確認してください。

お願い

- 投写レンズ取り付け後、投写レンズを反時計方向に軽く力をかけて、投写レンズが回らないことと、抜けないことを確認してください。

お知らせ

- 固定焦点レンズ (品番: ET-ELW 21) はズーム調整はできません。また、レンズシフトを中央位置 (ホームポジション) に合わせてお使いください。



投写レンズの取り付け（つづき）

投写レンズの取り外しかた

■ レンズ位置をホームポジションに戻す

プロジェクターの機種によって、投写レンズを中央位置（ホームポジション）に戻す方法が異なります。

PT-EZ570 / PT-EW630 / PT-EW530 / PT-EX600 / PT-EX500 シリーズ

- 1) プロジェクター本体操作部の〈LENS〉ボタンまたはリモコンの〈LENS SHIFT〉ボタンを5秒以上押す

- ・ レンズ位置が中央位置に戻ります。

PT-EZ770 / PT-EW730 / PT-EX800 シリーズ

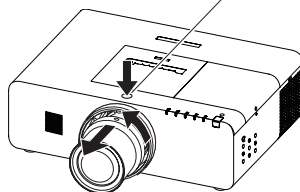
PT-EZ580J / PT-EW640J / PT-EW540J / PT-EX610J シリーズ

- 1) [シフト] 調整画面表示中にリモコンの〈DEFAULT〉ボタンを押すまたは、プロジェクター本体操作部の〈LENS〉ボタンまたはリモコンの〈SHIFT〉ボタンを3秒以上押す
 - ・ [ホームポジション] 画面が表示されます。
- 2) [ホームポジション] 画面が表示されている間（約5秒）に〈ENTER〉ボタンを押す
 - ・ レンズ位置がホームポジションに戻ります。

■ 投写レンズを取り外す

- 1) プロジェクターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
- 2) レンズリリースボタンを押しながら反時計方向に投写レンズを回しきり、投写レンズを取り出す

レンズリリースボタン



お願い

- 投写レンズを落とさないよう、取り扱いに注意してください。

お願い

- 投写レンズの電気接点には指を触れないようにしてください。ほこりや汚れなどにより、接触不良の原因になることがあります。
- 投写レンズ面は素手で触らないでください。
- 取り外した投写レンズには振動や衝撃を与えないように保管してください。

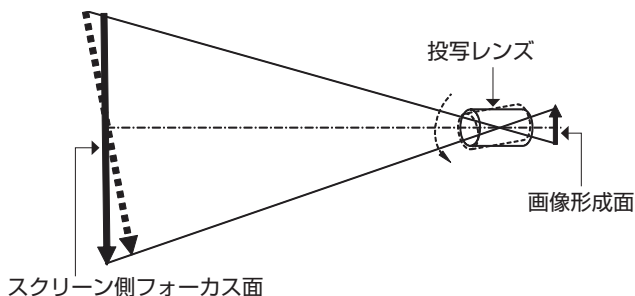
フォーカスの補正

フォーカスバランスについて

プロジェクターに投写レンズを取り付けてスクリーンに投写した時、周辺フォーカスが局部的にずれている場合があります。


■ 投写レンズの傾きとスクリーン側フォーカス面との関係

画面形成面に対して投写レンズに傾きがある場合、下図で示すように投写レンズのスクリーン側が下方に傾くと（点線矢印方向）、スクリーン側のフォーカス面は上側がスクリーンの奥側に、下側がスクリーンの手前側に傾きます。

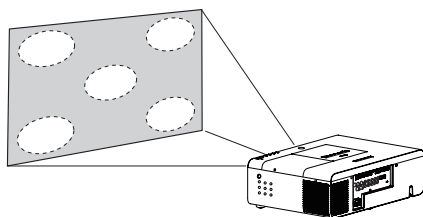


フォーカスの補正のしかた

お知らせ

- フォーカスバランスの調整には熟練を要しますので、プロジェクターに関する知識がある方もしくはサービスマンの方が調整してください。
- プロジェクターの機種によって、投写レンズを中央位置（ホームポジション）に戻す方法が異なります。（ 4 ページ）

1. プロジェクターを設置場所に据え付け、電源を入れ、映像を投写します。
2. レンズ位置を中央位置（ホームポジション）に戻します。
3. プロジェクター本体のフォーカス調整で投写画面のセンターのフォーカスを合わせます。
4. 周辺フォーカスが局部的にずれている場合は、次の手順でスクリーン全体のフォーカスバランスを調整してください。

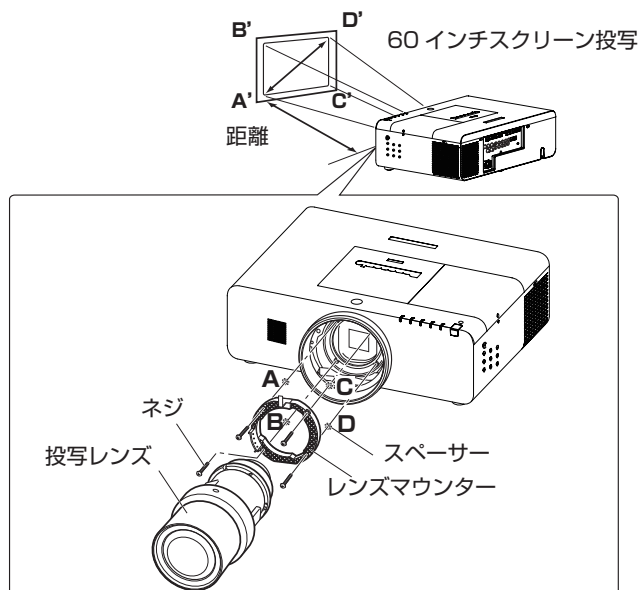


フォーカスの補正 (つづき)

5. プロジェクター本体からレンズマウンターを取り外し、プロジェクター本体とレンズマウンターの間に付属のスペーサーを挿入し、フォーカスを調整してください。

スペーサーを挿入した位置の対角にあたる部分のベストフォーカスの距離がプロジェクターに近い方向(手前方向)に補正されます。挿入するスペーサーの厚みにより補正距離が決まります。補正距離の目安はスペーサーの厚さ 0.1 mm につき約 120 mm です。付属のスペーサーは、3 種類各 4 枚です。補正距離に応じてスペーサーを挿入してください。

スペーサー	色	厚み	60 インチ投写時の補正距離
	透明	0.1 mm	120 mm
	黒	0.2 mm	240 mm
	クリーム	0.3 mm	360 mm



お願い

- レンズマウンター取り付け時に、配線を挟み込まないように注意してください

仕様

投写レンズの仕様

各投写レンズの仕様をご確認のうえ、ご使用条件に合った適切な投写レンズをご使用ください。

品番	ET-ELW21	ET-ELW20	ET-ELT20	ET-ELT21	
レンズタイプ	固定焦点 レンズ	短焦点 ズームレンズ	長焦点 ズームレンズ	超長焦点 ズームレンズ	
F 値	2.0	1.8 ~ 2.3	1.8 ~ 2.3	1.8 ~ 2.3	
焦点距離 (f)	13.05 mm	20.4 ~ 27.6 mm	45.6 ~ 73.8 mm	73.9 ~ 117.1 mm	
外形寸法	横幅	108 mm	116 mm	108 mm	108 mm
	高さ	108 mm	116 mm	108 mm	108 mm
	奥行	166 mm	196 mm	197 mm	196 mm
質量	1.08 kg	1.20 kg	1.18 kg	1.20 kg	

お知らせ

- 投写距離については、お使いのプロジェクターの取扱説明書をご覧ください。
- 固定焦点レンズ（品番：ET-ELW 21）は、ズーム調整はできません。また、レンズシフトを中央位置（ホームポジション）に合わせてお使いください。

ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報



このシンボルマークは EU 域内でのみ有効です。
製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で正しい廃棄方法をお問い合わせください。

パナソニック株式会社 AVC ネットワークス社

〒 571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号 電話 ☎ 0120-872-601